

▶特集

新型コロナとインフルエンザ
 同時流行にどう備える？

▶発熱専門外来を開始しました



▶『健康寿命を延ばそう』
 出張健康教室開催

▶リハビリ通信
 「書道の会」「パワーリハビリ追加導入！」

[診療科目] 内科 / 胃腸科 / 呼吸器科 / 循環器科 / リハビリテーション科

[診療時間] 月～土 午前 9:00～12:30

午後 13:30～17:00

休診 日曜・祝日

[関連部門] 居宅介護支援事業所「聖和ケアプランサービス」/ 訪問介護せいわ
 聖和訪問看護ステーション / せいわ通所リハビリテーション



医療法人せいわ会
聖和記念病院



聖和記念病院 介護医療院

新型コロナ・インフルエンザ同時流行どう備える？

この冬は毎年流行するインフルエンザだけでなく、新型コロナウイルスにも気をつけていかななくてはならず、例年と少し変わったシーズンになっています。

インフルエンザ流行状況は、厚生労働省によると医療機関からインフルエンザ発症者の報告は昨年12月21日～27日のデータで69人としています（前年同月115,002人）。インフルエンザは1医療機関あたりの1週間の患者数が全国で1人を超えると「全国的な流行期」入りとされています。同データでは0.01人であり、前年同月比で約2300分の1と大幅に減少しています。これは新型コロナウイルスの感染対策強化によってインフルエンザの感染者が減少したことが考えられます。

同時に流行する可能性は？

日本ではまだ報告がありませんが、韓国、メキシコで同時感染例が報告されています。このことから、同時に流行する可能性は十分にあることが考えられます。

また、インフルエンザと新型コロナは症状が非常に似ているため、迅速に的確な検査を受けることができなかった場合に必要な治療ができずに重症化してしまう可能性も少なくありません。

対策するためには？

○手洗い・うがい、マスクの着用

○密となるところを回避する

○アルコール消毒…両方のウイルスの感染力を抑制することができます。

ポンプを1プッシュ押し、15秒以上手にすりこみましょう。

○予防接種（インフルエンザ）…医療従事者、基礎疾患を有する方などは接種が推奨されています。また、新型コロナウイルスワクチンの国内での接種は2月下旬頃より開始予定です。（なかでもファイザー社のワクチンは予防の有効性が約95%）



発熱専門外来を開始しました

発熱や風邪症状、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症を疑う症状があり、当院受診を希望される患者さんは、必ず事前に電話での診療日時の予約が必要になります。

利用する際のお願い

1. 発熱などで来院される場合は、必ず事前にお電話ください。診療可能な時間が限定されているため、当院で対応できない場合は、他の医療機関をご案内します。
2. 来院後は、院内に入らず車から電話をして到着をお伝えください。スタッフがすみやかに対応いたします。
（診療・検査は車の中か専用の診察室で行います）

お問い合わせ 『発熱などの専門外来』

TEL:0942-75-1232

曜日：月・火・木曜日（祝日を除く） 時間：13時半～15時半



出張健康教室を開催しました！

令和2年11月19日、三国校区コミュニティセンター「ふれあい館三国」主催の『令和2年度みくにセンター（第3回）』で当院リハビリテーション部・理学療法士による、出張健康教室を開催しました。

『健康寿命を延ばそう～いつまでも自分の足で歩くために～』をテーマに、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の基礎知識の講義をはじめ、簡単な筋力テスト・準備体操・トレーニングの実技を行いました。

講義では、『転倒予防』をすることで「寝たきりや要介護」を減らし、「健康寿命の延伸」へつながることをお伝えしました。参加者の皆さまから熱心な質問もあり、有意義なセミナーとなりました。



講義は感染症対策のため定員を例年の半分に減らし、3密対策を取った中、手指消毒・換気等にも配慮行われました。

リハビリ通信

第2回「書道の会」開催

毎年、年末に「書道の会」を開催しています。今回は感染症対策のため少人数で数回に分けて行いました。お題は世相を表す言葉や流行語を用意し、皆さん1年を振り返りながら集中して書かれていました。手の不自由な患者さんはリハビリスタッフと一緒に仕上げていきました。コロナ禍ではありますが、笑顔あふれた素敵な会になりました。

作品は令和3年1月13日～28日の期間、「佐賀銀行 津古支店」に展示されます。



新しくパワーリハビリ機器を追加導入！

昨年12月8日、新パワーリハビリ「レッグ エクステンション/フレクション」を導入しました。この機種は膝を伸ばす筋肉（大腿四頭筋）や曲げる筋肉（ハムストリングス）を強化し、立ち座りや歩いたりする時に身体をしっかり支える効果が期待できます。今後も入院・外来患者さん・通所リハビリ利用者さんの身体機能向上に向け、活用させていただきます。



外来診療担当医表

令和2年4月現在

		月	火	水	木	金	土
午前	1診	藤本	蓮尾	蓮尾	吉峯	奥田 (循環器)	蓮尾
	2診	森田	古野	森田	古野	古野	森田
	3診	吉峯	堤 (糖尿病)	藤本	整形外科	波多江	藤本
午後		波多江	藤本	波多江	森田	吉峯	ローテーション ※詳細な検査 は実施しており ません
					整形外科	奥田 (循環器)	

※都合により、休診となることもありますのでご了承ください。

循環器科・整形外科は福岡大学筑紫病院の先生方です。

アクセス



- 西鉄天神大牟田線津古駅より徒歩で約2分
- JR鹿児島本線原田駅より車で約8分
- 鳥栖筑紫野道路城山I.Cより車で約10分



オンライン面会について

令和3年1月12日よりLINEアプリを利用したビデオ通話によりオンライン面会(病院⇔ご自宅)を開始しました。

＜曜日・時間＞「完全予約制」

祝日を除く、月曜から金曜の14時から16時

	14時～15時	15時～16時
月曜	2階北病棟	2階西病棟
火曜	介護医療院	2階南病棟
水曜	介護医療院	3階南病棟
木曜	2階北病棟	2階西病棟
金曜	2階南病棟	3階南病棟

(予約は面会希望日の3日前までです。
地域連携相談室 TEL:0942-75-1230(平日9時～16時までにご連絡ください。)

＜病院理念＞

『医療・看護・介護を通じて、地域の皆様から信頼され安心していただける病院を目指します。』



医療法人せいわ会
聖和記念病院

〒838-0102 福岡県小郡市津古1470-1
TEL 0942-75-1230 FAX 0942-75-7516
せいわ会HP <https://www.seiwa-kai.com>



本誌に掲載されている患者さんのお写真は、ご本人・ご家族より承諾を得ております。